

2022 年 12 月期 第 1 四半期
決算補足説明資料



2022 年 4 月 28 日

カンロ株式会社

Kanro Inc.

(東証スタンダード: 2 2 1 6)

【目次】

	Page
■ 2022 年度 第 1 四半期レビュー	- 1 - 4
■ (補足資料 1)【決算ダイジェスト】	- 5
■ (補足資料 2)【四半期 損益計算書 概要】	- 6
■ (補足資料 3)【経営指標 2018 年 12 月期-2022 年 12 月期/業績予想】	- 7
■ (補足資料 4)【市場動向】	- 8
■ (補足資料 5)【飴 (ハードキャンディ) +グミの業態別推移】	- 9
■ (補足資料 6)【参考情報リンク先】	- 10

2022年度 第1四半期レビュー (2022年1～3月)

Copyright ©2022 Kanro Inc.

1

第1四半期(Q1)概況

Kanro

◆市場環境

- 第1四半期(1～3月)のキャンディ市場は前年同期比回復基調に(ハードキャンディ: +6.0%、グミ: +22.5%)。 ※1

◆当社事業の状況

- 対前期: 増収増益(売上高: +31.0%、営業利益: +609.7%、経常利益: +634.3%、四半期純利益: +338.6%)。
- 飴カテゴリー: 前年のど飴の落ち込み反動増。市場の回復と共に前年増。売上+14.3%。
- グミカテゴリー(当社マシュマロ商品を含む):
在宅における家庭内消費が、グミの持つ楽しさやヘルシー感もマッチして好調に推移。市場を上回る成長で売上+66.4%。
- 市場シェア【1-3月(括弧内は前年)】: ハードキャンディ【21.0%(20.7%)】、グミ【15.6%(16.1%)】。 ※2
- 「ESG/SDGs 評価」に基づく「コミットメントライン・シンジケート・ローン契約」を締結(2月10日)
- 「健康経営優良法人 2022」(経済産業省)に認定: 社員の健康保持・増進に関する健康経営の取り組みが評価



※1: 櫛インテージSRI+ハードキャンディ(飴)+グミ市場 2022年 1月～3月計 形態別販売金額(対前年)増減率
※2: 櫛インテージSRI+ハードキャンディ(飴)+グミ市場 2022年 1月～3月計 形態別内カンロ販売金額シェア

Copyright ©2022 Kanro Inc.

2

第1四半期(Q1)業績概要

Kanro

単位: 百万円 (新収益認識基準※)

	2022年度	2021年度(前期)		
	Q1 実績	Q1 実績	増減	増減比
売上高	5,992	4,576	+1,416	+31.0%
営業利益	700	98	+602	+609.7%
経常利益	739	100	+638	+634.3%
四半期純利益	499	113	+385	+338.6%

※2022年12月期より「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号)等を適用、代理店手数料など販売費に計上していた一部項目が売上高から控除する方法に変更しています(以降のスライドも同様)。

Copyright ©2022 Kanro Inc.

3

業績予想修正

Kanro

単位: 百万円

	2022年度 上期			2022年度 通期			2021年度(前期)		
	期初予想	(修正)	増減	期初予想	(修正)	増減	上期	通期	2022/2021 通期増減
売上高	10,600	11,900	+12.3%	22,600	24,200	+7.1%	9,784	21,589	+12.1%
営業利益	280	900	+221.4%	1,140	1,530	+34.2%	440	1,254	+21.9%
経常利益	290	950	+227.6%	1,160	1,590	+37.1%	461	1,291	+23.1%
四半期純利益	170	650	+282.4%	820	1,080	+31.7%	370	879	+22.9%

- ・ 上期: 増収による限界利益の増加
- ・ 通期: ウクライナ情勢等の影響による原材料費の上昇、工場諸経費の増加により、下期の営業利益率は低下するも、上期の増益インパクトが上回り通期でも増益となる。

Copyright ©2022 Kanro Inc.

4

第1四半期(Q1) 販管費概要

Kanro

単位:百万円

	2022年度			2021年度	(修正)2022年度	
	Q1実績	前期増減	増減比		Q1実績	上期予想
売上高	5,992	+1,416	+31.0%	4,576	11,900	24,200
売上原価	3,526	655	+22.8%	2,870	—	14,867
運賃・保管料	391	73	+23.0%	318	—	1,543
広告宣伝費	87	15	+21.4%	71	—	249
その他販売費	55	21	+63.6%	33	—	592
人件費	828	29	+3.6%	799	—	3,468
一般経費	403	19	+5.2%	383	—	1,752
営業利益	700	602	+609.7%	98	900	1,530

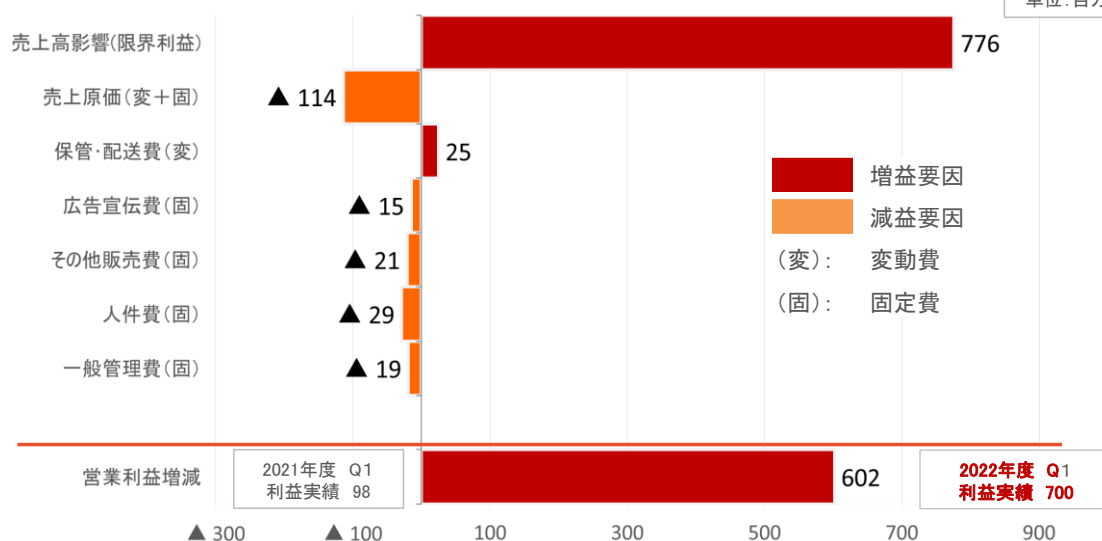
Copyright ©2022 Kanro Inc.

5

営業利益の増減詳細(2021年度Q1 VS 2022年度Q1)

Kanro

単位:百万円



Copyright ©2022 Kanro Inc.

6

■ 配当予想修正

Kanro

単位:円

	年間配当金			配当性向
	第2四半期末	期末	合計	
2021年12月期	15円	25円	40円	32.0%
2022年12月期(期初予想)	20円	20円	40円	34.4%
2022年12月期(修正予想)	25円	25円	50円	32.7%

○株主への利益還元は重要な政策であり、「中期経営計画2024」においては、2024年度までに配当性向を40%まで段階的に引き上げる株主還元の拡充を定めております。

○当期の配当予想につきましては、上記の通り、業績予想を上方修正することに伴い、中間配当、期末配当共に1株当たり5円増配し、中間配当25円、期末配当25円、年間配当50円といたします。

Copyright ©2022 Kanro Inc.

7

■ 1～3月(4月)のトピックス

Kanro

■ 「ピュレグミ」:20周年 TVCMも4月から開始

- ピュレグミ 20周年特設サイト:
<https://kanro.jp/blogs/campaign/20tokimeki/>
- カンロ公式 YouTube:
<https://www.youtube.com/channel/UCAmDicnfH-LXIrNBTkOkeyA>



■ 健康意識の高まりを背景に 3商品が発売(3月7日)

- 健康な人の免疫機能の維持をサポート! 免疫機能の機能的表示食品「健康のど飴たたくプラズマ乳酸菌 iMUSE」
- 腸活をいつでも手軽に!
 - ・ トクホ商品「おいしいオリゴトールキャンデー」
- 医大と共同開発!
 - ・ 高純度柿渋を使用した「柿渋ケアキャンディ」



Copyright ©2022 Kanro Inc.

8

(補足資料 1) 【決算ダイジェスト】

四半期

決算期	2021年度					2022年度					前期比	
	Q1	Q2	Q3	Q4	通期	Q1	Q2	Q3	Q4	通期	累計増減	累計増減%
	単位:百万円											
売上高	4,576	5,207	5,058	6,746	21,589	5,992				24,200	+1,416	+31.0%
営業利益	98	341	74	739	1,254	700				1,530	+602	+609.7%
経常利益	100	360	84	745	1,291	739				1,590	+638	+634.3%
四半期純利益	113	256	67	441	879	499				1,080	+385	+338.6%

※3か月間の業績は単純差額です。2022年12月期の期首より「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日)等を適用しており、従来は販売費として計上しておりました代理店手数料等を売上高から控除する方法等に変更しております。2021年12月期に係る各数値については当該会計基準等を遡って適用した後の数値となっております。

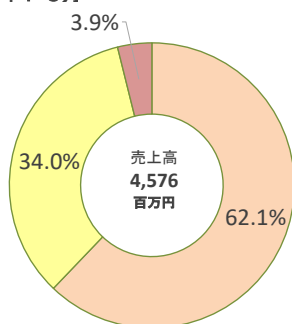
上期/下期

決算期	2021年度			2022年度(予想)			前期比	
	上期	下期	通期	上期	下期	通期計画	上期増減%	下期増減%
	単位:百万円							
売上高	9,784	11,805	21,589	11,900	12,300	24,200	+21.6%	+4.2%
営業利益	440	814	1,254	900	630	1,530	+104.5%	△22.7%
経常利益	461	830	1,291	950	640	1,590	+106.0%	△22.9%
四半期純利益	370	508	879	650	430	1,080	+75.5%	△15.5%

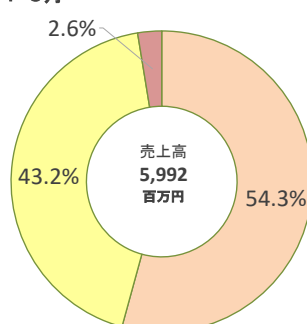
※ 下期実績/計画は単純差額です。2022年12月期の期首より「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日)等を適用しており、従来は販売費として計上しておりました代理店手数料等を売上高から控除する方法等に変更しております。2021年12月期に係る各数値については当該会計基準等を遡って適用した後の数値となっております。

【1-3月売上高構成比】

2021年1-3月



2022年1-3月



【1-3月売上高金額(対前年)増減率】

	2021年 1-3月	2022年 1-3月	増減率
飴	2,843	3,251	14.3%
グミ	1,555	2,587	+66.4%
素材菓子	177	153	△13.3%
トータル	4,576	5,992	+31.0%

※グミにはマシュマロ商品を含みます。

※この資料の金額は、百万円単位未満を切り捨てて表示しているため、合計及び比率が合わない場合があります。

(補足資料 2) 【四半期 損益計算書 概要】

【単位:百万円】

	2021年度第1四半期		2022年度第1四半期		前年同期比	
	金額	構成比	金額	構成比	金額増減	増減比
売上高	4,576	100.0%	5,992	100.0%	+1,416	+31.0%
売上原価	2,870	62.7%	3,526	58.8%	+655	+22.8%
売上総利益	1,705	37.3%	2,466	41.2%	+761	+44.6%
運賃・保管料	318	7.0%	391	6.5%	+73	+23.0%
広告宣伝費	71	1.6%	87	1.5%	+15	+21.4%
その他販売費	33	0.7%	55	0.9%	+21	+63.6%
〈販売費計〉	423	9.3%	534	8.9%	+110	+26.0%
人件費	799	17.5%	828	13.8%	+29	+3.6%
一般費	383	8.4%	403	6.7%	+19	+5.2%
〈一般経費〉	1,182	25.8%	1,231	20.6%	+48	+4.1%
《販管費計》	1,606	35.1%	1,765	29.5%	+159	+9.9%
営業利益	98	2.2%	700	11.7%	+602	+609.7%
営業外収益	4	0.1%	40	0.7%	+35	+791.5%
営業外費用	2	0.1%	1	0.0%	△ 0	△ 32.3%
《営業外損益》	1	0.0%	38	0.6%	+36	+1880.1%
経常利益	100	2.2%	739	12.3%	+638	+634.3%
投資有価証券売却益	83	1.8%	-	-	△ 83	-
特別利益	83	1.8%	-	-	△ 83	-
固定資産除却損	2	0.1%	0	0.0%	△ 2	△ 95.1%
減損損失	17	0.4%	11	0.2%	△ 5	△ 33.5%
特別損失	19	0.4%	11	0.2%	△ 8	△ 42.2%
《特別損益》	63	1.4%	△ 11	-	△ 74	-
税引前四半期純利益	164	3.6%	728	12.2%	+563	+343.3%
法人税等合計	50	1.1%	228	3.8%	+178	+354.0%
四半期純利益	113	2.5%	499	8.3%	+385	+338.6%

※この資料の金額は、百万円単位未満を切り捨てて表示しているため、合計及び比率が合わない場合があります。

(補足資料3) 【経営指標 2018年12月期－2022年12月期/業績予想】

(2022/12月期のみ業績予想)

決算年月	単位	単体				業績予想
		2018年12月	2019年12月	2020年12月	2021年12月	2022年12月
売上高	※1◎ (百万円)	19,293	20,146	19,646	21,589	24,200
売上高 成長率	(%)	—	4.4	△2.5	9.9	12.1
売上総利益	◎ (百万円)	7,279	7,467	7,189	8,353	—
売上総利益率	(%)	37.7	37.1	36.6	38.7	—
営業利益	◎ (百万円)	1,001	923	834	1,254	1,530
経常利益	◎ (百万円)	1,042	1,007	858	1,291	1,590
経常利益 成長率	(%)	—	△3.4	△14.8	50.4	23.1
当期純利益	◎ (百万円)	1,009	651	608	879	1,080
当期純利益 成長率	(%)	—	△35.4	△6.6	44.3	22.9
純資産額	◎ (百万円)	10,635	10,806	11,151	11,750	—
総資産額	◎ (百万円)	20,033	19,207	19,818	21,200	—
1株当たり純資産額	※2,3 (円)	1,484.27	1,532.46	1,581.52	1,666.46	—
1株当たり当期純利益金額	※2,3 (円)	140.91	92.34	86.36	124.66	152.98
自己資本比率	(%)	53.1	56.3	56.3	55.4	—
自己資本利益率 (ROE)	(%)	9.8	6.1	5.5	7.7	—
株価収益率 (PER)	(倍)	12.2	17.4	17.4	12.8	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	◎ (百万円)	949	2,013	1,442	2,620	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	◎ (百万円)	△1,743	△971	△1,572	△1,002	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	◎ (百万円)	271	△1,411	△48	△770	—
現金及び現金同等物の期末残高	◎ (百万円)	1,800	1,430	1,253	2,099	—
従業員数	(人)	542	578	601	608	—
(外、平均臨時従業員数)	(人)	(118)	(121)	(132)	(137)	—
設備投資	◎ (百万円)	2,850	1,721	2,090	914	—
減価償却費	◎ (百万円)	933	1,102	1,182	1,115	—
研究開発費	◎ (百万円)	603	664	629	710	—
期末発行済株式数(自己株式含まず) ※2,3,5	株数	7,165,236	7,051,552	7,051,412	7,051,168	7,051,168
1株当たり配当金 ※2,4	(円)	32.5	30	32	40	50
配当性向	(%)	23.1	32.5	37.1	32.1	32.7

◎：金額は百万円未満を切り捨て表示しております。

2022年12月期の期首より「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日)等を適用しており、従来は販売費として計上しておりました代理店手数料等を売上高から控除する方法等に変更しております。2018年12月期以降に係る各数値については当該会計基準等を遡って適用した後の数値となっております。

※1：「売上高」には、消費税等は含まれておりません。

※2：2019年7月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を実施しております。2018年12月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり配当金、1株当たり純資産額、1株当たり当期純利益金額及び期末発行済株式数(自己株式含まず)を算定しております。

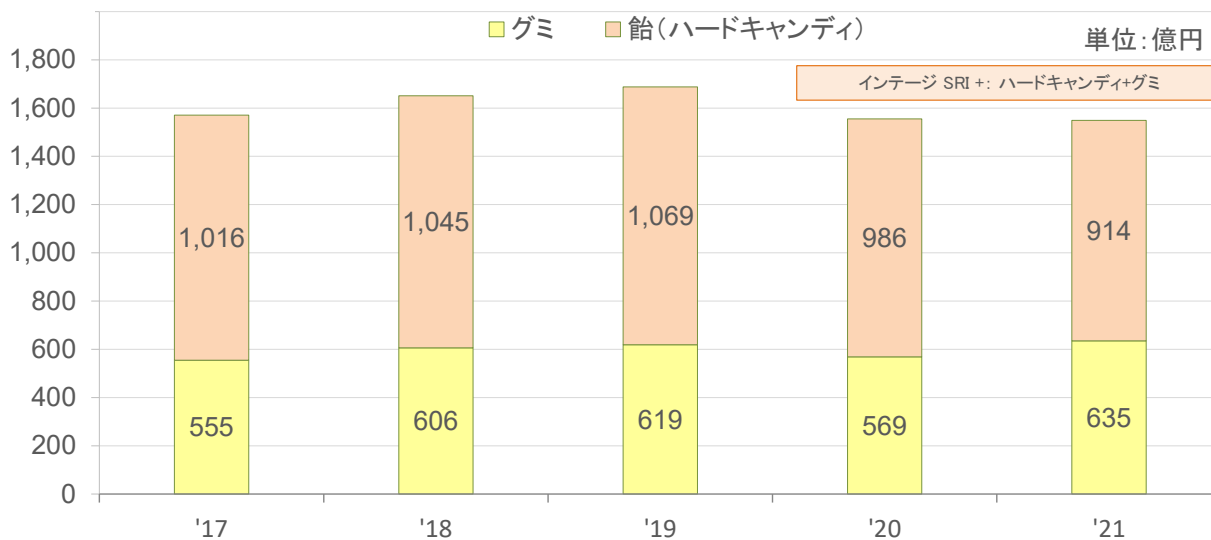
※3：株主資本において自己株式として計上されている信託に残存する自社の株式は、1株当たり純資産額の算定上、期末発行済株式数の計算において控除する自己株式に含めております。また、1株当たり当期純利益金額の算定上、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております。

※4：2018年12月期の「1株当たり配当金」には、特別配当2.5円を含んでおります。

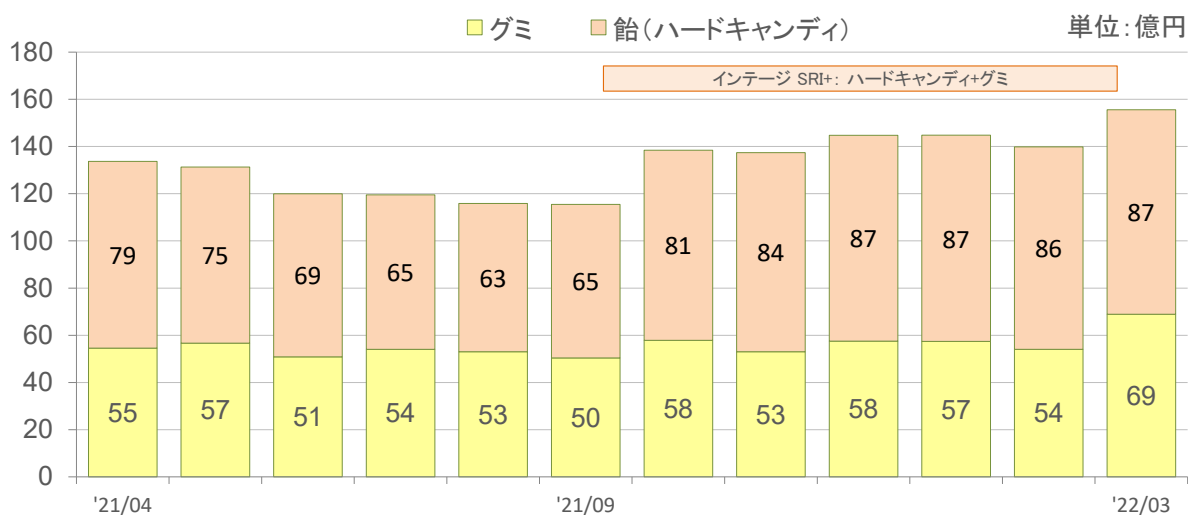
※5：業績予想における期末発行済株式数(自己株式含まず)は、前期末の数値を記載しております。

(補足資料 4) 【市場動向】

【市場動向】 飴(ハードキャンディ)+グミ 市場販売金額推移 (年間)



【市場動向】 飴(ハードキャンディ)+グミ 市場販売金額推移 (月間)



【1-3月市場販売金額増減率】

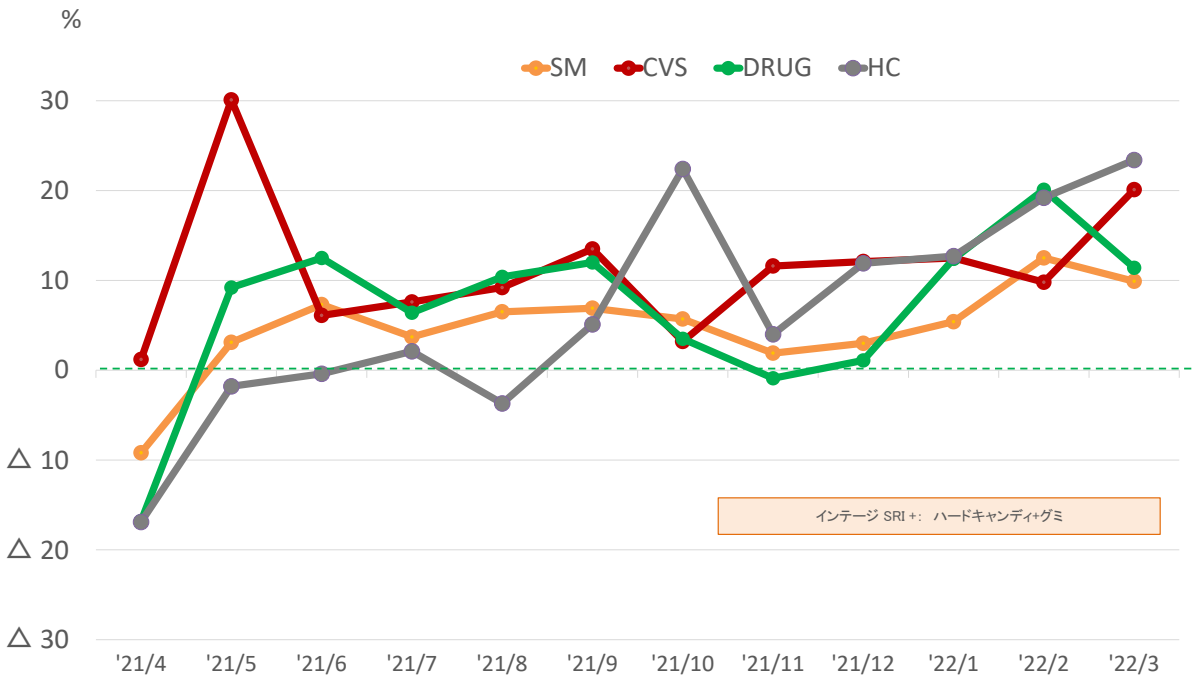
単位: 億円

	販売金額		増減率
	2021年1-3月	2022年1-3月	
飴(ハードキャンディ)	245	260	6.0%
グミ	147	180	22.5%
トータル	392	440	12.2%

※インテージSRI+: ハードキャンディ+グミ 形態別

(補足資料 5) 【飴(ハードキャンディ)+グミの業態別推移】

【業態別】 飴(ハードキャンディ)+グミ市場 (対前年)増減率推移(月間)



【1-3月市場販売金額増減率】

単位: 億円

	販売金額		増減率
	2021年1-3月	2022年1-3月	
SM	173	189	9.2%
CVS	135	154	14.3%
DRUG	76	87	14.5%
HC	8	10	18.4%
トータル	392	440	12.2%

※インテージSRI+: ハードキャンディ+グミ 業態別

※SM: スーパーマーケット、CVS: コンビニエンスストア、DRUG: 薬局・薬店、HC: ホームセンター

(補足資料 6) 【参考情報リンク先】

■ IR情報トップページ

<https://www.kanro.co.jp/ir/>

■ IRニュース

<https://www.kanro.co.jp/ir/news/>

■ Kanro Vision 2030

<https://ssl4.eir-parts.net/doc/2216/tdnet/1930538/00.pdf>

※「収益認識に関する会計基準」等の適用前の数値となります

■ 中期経営計画2024

<https://www.kanro.co.jp/files/user/pdf/ir/management/plan2024.pdf>

■ 統合報告書

<https://www.kanro.co.jp/ir/library/annual/>

■ アニュアルレポート(英文)

<https://www.kanro.co.jp/ir/library/ir-ar/>



免責事項

この資料に掲載されているカンロの現在の計画・見通し・戦略等のうち歴史的事実でないものは、現在入手可能な情報から得られたカンロの経営者の判断に基づいております。実際の業績は、さまざまな重要な要素により、これら業績見通しとは大きく異なる結果になる場合がございます。実際の業績に影響を与え得る重要な要素は、事業活動を取り巻く個人消費動向を中心とした経済情勢および業界環境などですが、これらに限定されるものではありません。

この資料に掲載されている情報は、あくまでカンロをより理解していただくためのものであり、必ずしも投資をお勧めするためのものではありません。

また、掲載されている情報は常に最新情報を反映しているものではなく、今後予告なしに内容変更または廃止される場合がありますので、予めご了承ください。

この資料に関するお問い合わせ先：カンロ株式会社 (TEL) 03 (3370) 8811(代)

■会社 URL : <https://www.kanro.co.jp/>

■上記 QR コード :

